



2025年2月28日
株式会社ジモティー

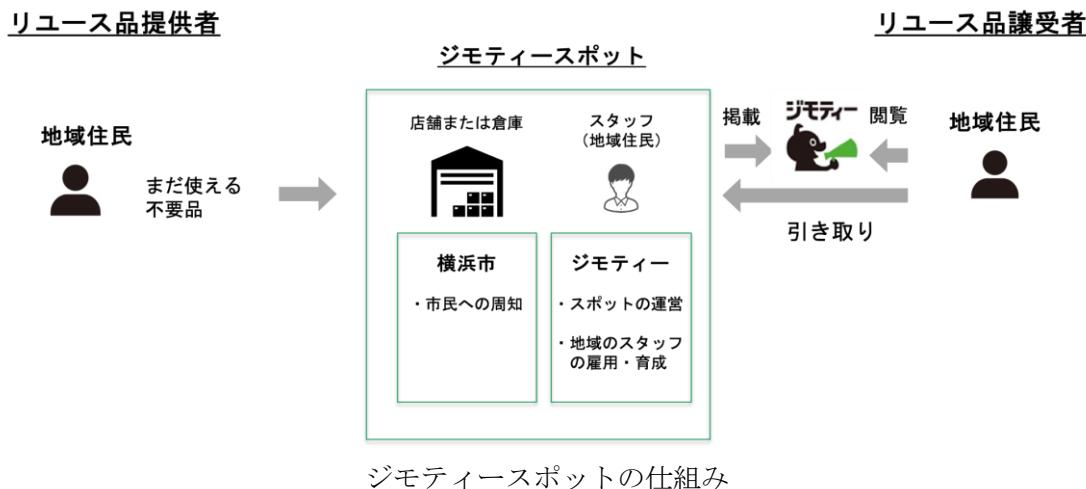
開店から一週間で約7.1tのごみ減量効果！

リユース拠点「ジモティースポット横浜」で不要品の譲り合いが盛況

地域の情報サイト「ジモティー」（以下、ジモティー）を運営する株式会社ジモティー（本社所在地：東京都品川区 代表取締役社長：加藤 貴博 以下、当社）は、神奈川県横浜市（以下、横浜市）と2024年2月に締結したリユースに関する協定に基づき、「ジモティースポット横浜」を2025年2月11日にプレオープン（持ち込みのみ受付）、2月17日にグランドオープン（販売も開始）し、一週間が経過しましたのでその結果をお知らせします。持ち込まれた不要品は合計5,310品で、うち2,202品が既にリユースされており、ごみ減量効果は約7,157kgと試算しております（注1）。

■ジモティースポットについて

ジモティースポットは、「不要になったけれどもまだ使えるモノ」を地域のコミュニティ内で有償または無償で譲り合うことが出来るサービスです。持ち込み希望の方は、ジモティースポットに持ち込むだけで、手軽に必要とする人に譲渡することができます。そして、譲り受け希望の方は、持ち込まれたモノの情報をジモティーで検索し、ジモティースポットで引き取ることでマッチングが成立する仕組みとなっています。



◆不要品を持ち込む方のメリット

- ・持ち込みの際の事前予約が不要
- ・簡単に不要品を引き渡せるため、気軽に地域のリユースに参加可能
- ・粗大ごみ等の処分の際に必要な手数料や指定袋代が不要

◆不要品を譲り受ける方のメリット

- ・手に取りやすい価格でリユース品を購入・譲受できる
(例. 炊飯器が300円、椅子が0円……など)



◆自治体のメリット

- ・ごみとして捨てる以外にリユースする選択肢を持つことが可能になり、ごみ減量活動の促進につながる



ジモティースポット横浜

■リユースの結果について

グランドオープンから一週間となる 2025 年 2 月 23 日までの間に 5,310 品の不要品が持ち込まれ（注 2）、2,202 品が既にリユースされています。ごみの減量効果は、約 7,157kg と試算しております。期間中、最も多く持ち込まれたのは、食器・家具・家電で全体の約 50%でした。これまでごみとして廃棄されていたような古い家具や家電製品などであっても、ジモティーの集客力を活かし、回収後すぐにサイト上でリユース品の情報を掲載することで、多くの方にリユース品（2,202 品）を提供することができました。

■今後の取組みについて

当社では、今後も地域内の資源循環を促進し、地元で個人・企業・行政が必要なものを互いに融通しあえる持続可能な社会の実現を目指しサービス運営に尽力してまいります。地域内の資源循環の促進やごみの削減を検討されている、全国の地方自治体や企業からのお問い合わせをお待ちしております。

（注 1）持ち込まれた不要品の平均重量、リユースされた件数から算出

（注 2）持ち込みを開始した 2025 年 2 月 11 日から 2025 年 2 月 23 日を対象に集計

<「ジモティースポット横浜」の詳細>

2025 年 2 月 17 日に開設されたジモティースポット横浜は、当社が運営する官民連携のリユース拠点において日本最大の自治体である横浜市への出店となります。これまでであれば廃棄されていた可能性が高いあらゆるカテゴリーの使用済製品をより効率的にリユースし、ごみ減量の最大化を目指します。

まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等の持ち込みが可能となっており、集まったモノは、ジモティースポットに訪れるだけで引き取ることができます。ジモティースポット横浜では不要品を持ち込む際の事前予約は不要です。詳しい利用方法については、以下の URL をご参照ください。



【ジモティースポット横浜について】

住所：神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町 309-1 e モール内

・プレオープン（持ち込みのみ受付）：2025年2月11日（火）

・グランドオープン（販売も開始）：2025年2月17日（月）

・営業時間：10時～19時

・定休日：なし（年末年始のみ）

・持ち込み対象品：まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等

https://jmtv.jp/about/jmtySpot_yokohama

※サービス内容等は予告なく変更する可能性がございます。

〈本件に関して提携を希望される自治体様、報道関係の皆様からのお問い合わせ先〉

株式会社ジモティー コーポレート部 與那嶺

MAIL : press@jmtv.jp